



浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1008 2020.09.02 (水)

2020~21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

Hamamatsu
Harmony RC
Weekly
Bulletin

会長挨拶

前回の例会「会員リレー卓話」では、小桐会員、佐藤会員、お二人で担当いただき、ありがとうございました。この「会員リレー卓話」は前回の理事会にて、本年度通年で開催することとなりました。専門的なことでなくとも、皆さんに知ってもらいたい、伝えたいことを、分野を問わず企画していただければと思います。懐かしい深い思い出話や感動的な出来事など、伝えたいという思いがあれば OK です。佐藤プログラム担当副委員長に取りまとめていただきます。皆さんご協力をよろしくお願いいたします。

昨日は「防災の日」でした。1923年9月1日に関東大震災が起きましたがこの震災を忘れず、災害に対する備えをしっかり行おうと、1960年に国は9月1日を「防災の日」として制定しました。昨今は豪雨被害が多発し、現在大型な台風9号10号が発生しています。このような環境の中、危機管理の重要性が増しています。このコロナ禍にあって、リスク管理を行い、その一方で活動を収縮させない努力も重要だと感じています。

本日の例会は、川崎地区会員増強・維持委員長にお越しいただきました。8月30日開催予定の「地区会員増強・維持セミナー」がコロナウイルスの影響により中止となりましたので、良い機会となりました。本日は、会員増強・維持について、地区目標や現状ならびに事例紹介などお話しいただけるとと思います。DVD視聴となりました地区研修・協議会では「会員基盤を成長させ、強める方法は会員であることの価値を高めること。」と述べられていました。現実的には、新会員とベテランとでは価値の相違があること考えられ、新会員にとってはクラブの環境が期待と違っていた。との声もあるようでした。それには、入会によってどのような体験ができるのか丁寧に事実を説明することと、柔軟な対応ができる環境作りの必要性があるとのことでした。それぞれ何かしらクラブの活動や環境に障害やギャップなど感じていることはあると思います。しかし、クラブに愛着を持ち、大事にしていきたいという思いがあれば、「ひとりひとりが発言できる場を大切にする」ことが最も重要なことだと思います。本日の機会を今後のクラブ作りに役立てていきましょう。

7月より本年度がスタートして2か月が経過しました。他では休会されるクラブがある中、例会の継続開催を進めてきました。この2か月を振り返ると、感染を意識せざるを得ない状況によって、会話も笑いも少なく静かな場であったと感じます。一方、このコロナ禍の環境とその受け止め方も刻々と変化し続けているのを感じます。今年度の方針でありますハーモニーRCらしい魅力作りを考え推進し、交流を深めの親睦の輪を広げる。そのために変化する環境を前向きに捉えて、少しずつでも会話や、笑顔・笑いを増やしていけるようにしていきたいと思っています。できることであれば今月最終週に予定されている親睦例会も是非開催したいところです。あらゆる対策を考え、実現に向けてご皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

山口勝義



プログラム「会員増強維持・地区目標」地区委員長 川崎裕司様



ロータリアンは、友人であり、仲間であり、同志である

・会員増強も勿論大切だが、同志の退会を、いかにして防ぐかということがより大切
・1年で51人の増強に成功した高崎ロータリークラブの例を紹介。3種の神器（クラブ略歴書、ロータリーの友、入会申込書）を携帯することや、Know Other Clubs キャンペーンを実施する等を参考にいただき、クラブ活性化のために、各クラブ、純増3.5%をお願いしたい。



幹事報告

ロータリーの友9月号、ガバナ一月信9月号の回覧、次週例会のご案内
本日も zoom 例会仕様です。

スマイル

岩澤秀治（川崎委員長ようこそ浜松においでくださいました。卓話よろしくお願いいたします。甲府シティの衛星クラブ設立例会にご一緒できることを楽しみにしています）
中村皇積（川崎委員長、暑い中、ようこそおいでくださいました。当クラブの岩澤を厳しくご指導くださいませ。）



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp